

## 日本コラージュ療法学会 第 17 回大会

### テーマ「作り手と見守り手が出会うコラージュ療法」

日本コラージュ療法学会第 17 回大会は理事主催、すなわち昨年同様、学会研修委員会を運営母体とし、理事全員の協力のもと、京都文教大学で開催します。京都文教大学は河合隼雄先生や樋口和彦先生（初代学長）の心理臨床家養成という構想により新設された大学です。1996 年に「臨床心理学科」、2008 年「臨床心理学部」を作りました。筆者はここに 20 年間勤務しました。

さて、コラージュ療法は「切って貼る」という単純明快な方法によって、自分の内面と対話し、無意識的な自分に気づくというのが本質です。作品は視覚的資料として手元にそのまま残り、何時でも振り返り、今の心境との違いを認識することができます。今ならこんな風には作らない。次に作るとどうなるだろう。

コラージュ療法のよいところは箱庭療法でもそうですが、繰り返し何度も作ることに意味があることです。すでに作成経験がある場合でも、ワークショップで繰り返し作成することを勧めます。「変わる自分」と「変わらない自分」、それを作品から直接目で確認できるでしょう。

初日にコラージュ制作体験を中心に、午前 3、午後 3 の計 6 コースのワークショップを計画しました。制作実習体験とともに研究法のワークショップも準備しています。

本法は、研究対象としても魅力的です。卒業論文や修士論文のテーマ、さらにそれらの積み重ねが博士論文となるでしょう。

2 日目午前、山上榮子先生（森脇神経内科）による講演『主体としての作り手と見守り手が出会うコラージュ療法—協働的アセスメントからセラピーへ—』を計画しました。山上榮子先生は、アセスメントとしてロールシャッハテストやハンドテスト、描画法などの投影法を長年実践経験され、その背景にしてコラージュ療法で博士号を取得されました。山上先生のこれまでの心理臨床家としての経験を通してコラージュ療法をお話しいただけることになりました。興味深いお話をお聞きできると思います。

最後に、毎年 11 月 23 日（勤労感謝の日）前後は、京都の紅葉の真っ盛りです。観光客もピークです。ホテルの手配などはお早めをお願いします。

日本コラージュ療法学会第 17 回大会

大会長 森谷寛之

(京都コラージュ療法研究所・京都文教大学名誉教授)

日 時： 2025 年 11 月 24 日（月・休）

場 所： 京都文教大学（〒611-0041 京都府宇治市槇島町千足 80）

アクセス： 近鉄京都線「向島」駅 徒歩 15 分

## プログラム

### \*11月23日(日) ワークショップ2025, 懇親会

- ・ワークショップ: 10時~16時30分 詳細はワークショップの案内をご確認ください。
- ・懇親会: 17時30分~「サロン・ド・パドマ」(学生サロン棟)にて開催します。

### \*11月24日(月・休) 第17回大会

9:10	9:30-11:40	11:40 -12:20	12:20-13:30	13:30-15:00	15:10-16:40
受付	講演 シンポジウム	総会	昼休み 司会者・指定討論者 打合せ	研究発表 ・基礎 ・事例	研究発表 ・基礎 ・事例

講演: 山上 榮子 (森脇神経内科)

『主体としての作り手と見守り手が出会うコラージュ療法

—協働的アセスメントからセラピーへ—

シンポジウム:

森谷 寛之 (京都コラージュ療法研究所/京都文教大学名誉教授)

松田 正子 (六本木カウンセリングルームソフィ心理研究所)

司会: 今田 雄三 (鳴門教育大学)

研究発表: 事例研究 (90分) ・基礎研究 (45分)

総会: 学会員の方はご出席ください。

### 参加の申し込み:

#### 1. 必要事項の入力

スマートフォンまたはPCで申し込みフォームにアクセスし、回答をご入力ください。  
または、メールでお申し込みください。

<https://forms.gle/Wvnn4cgTorPKmSa79>

予約参加申込期限: 2025年9月26日(金)

定員になり次第締め切ります。

参加の可否はメールでお知らせいたします。



大会参加申し込みフォーム

「申込受信した」旨を、入力なさったアドレスに事務局から自動送信します。  
上記内容が受信されない場合、入力アドレスを確認して再度お手続きください。

#### 2. 参加費の振込み

参加の可否について、準備委員会からご連絡しますので、この連絡を受けてから、参加費の振込みをお願いします。連絡時に明記された期日までに、下記口座へお振込ください。  
(郵便局備付用紙やネット振込も可。ただし払込人氏名と参加者名が一致していること)。

振込みが確認できませんと受付が完了したことになりませんのでご注意ください。なお、お振込みいただいた参加費等のご返金には応じかねますので、予めご了承ください。

【参加費振り込み先】

ゆうちょ銀行 口座番号： 00850-4-73295

加入者名： 日本コラーゲ療法学会大会準備委員会

\*他の金融機関からの振り込み用口座情報

金融機関名 ゆうちょ銀行 金融機関コード 9900

店番 089 預金種目 当座 店名 ○八九店（ゼロハチキユウ店）

口座番号 0073295

3. 参加費

	会員		非会員	
	一般	大学院生	一般	大学院生
予約参加	6,000 円	4,000 円	7,000 円	5,000 円
懇親会	6,000 円	6,000 円	6,000 円	6,000 円

◎参加資格について

大会の参加には、原則として日本コラーゲ療法学会会員であることが必要です。ただし、非学会員でも臨床心理士・公認心理師の有資格者、臨床心理学を学んでいる大学院生、心理臨床・医療・教育・福祉・産業・司法（矯正）領域等で対人援助職に従事されている方は参加可能です。なお、事例に関する守秘義務を守れる方に限ります。

◎メールで参加申し込みをされる方へ

参加申し込みのメールに次の必要事項を必ずご記入ください。①氏名、②ヨミガナ、③所属、④電話番号、⑤連絡先住所、⑥E-mail アドレス、⑦会員・非会員の区別、⑧一般・学生の区別、⑨懇親会（前日）参加の有無、⑩参加費合計

<研究発表の申し込み>

1. 研究発表は、口頭発表とします。

2. 口頭発表には、事例研究発表と基礎研究発表を含みます。

◇事例研究：1 発表あたり討議を含めて 90 分。

◇基礎研究：1 発表あたり討議を含めて 45 分。

場合によっては発表形式の希望に添えないことがありますのでご了承ください。

また、会場や時間の都合により多少の変更があり得ますこととお許しください。

3. 発表事例の条件

発表事例は「継続中の事例」ではないもの（ただし、中断の事例や経過が長期にわたらざるを得ない場合にはこの限りではありません）、原則としてクライアントの了承を得たものとしてします。

4. 研究発表者は**本学会の会員でなければなりません**。発表希望者で会員でない方は、至急入会の手続きをお取りください。

5. 研究発表の申し込み手続き

研究発表を申し込まれる方は下記の必要事項をワード文書にご記入いただき、パスワード：collage をかけて **6月28日(金)** までにメールで第17回大会事務局にお送りください。

送付先アドレス：collage.conference@gmail.com

件名：第17回大会発表申し込み ワード文書：①氏名，②所属，③連絡先住所，  
④電話番号，⑤E-mail アドレス，⑥発表形式（事例研究・基礎研究のいずれか），  
⑦発表タイトル，⑧発表の概要（300字以内）⑨キーワード（3点）

### <その他>

#### 1. 昼食について

昼食は各自でご準備ください。

#### 2. 今後の予定

5月中旬 第1号通信発送

6月28日(金) 研究発表申し込み締め切り

7月25日(金) 発表論文集掲載原稿提出締め切り

9月26日(金) 大会予約参加申し込み締め切り

10月中旬 プログラム・第2号通信・発表論文集発送

#### 3. 「臨床心理士」資格更新ポイントについて

臨床心理士研修ポイントを申請するためには、第17回大会に終日参加することが必要です。終日参加された場合には、研修ポイントを資格認定協会へ申請を予定致しております（「日本臨床心理士資格認定協会が認める臨床心理学に関するワークショップまたは研修会」の分野に申請予定）。

### <第17回大会に関する連絡先>

日本コラージュ療法学会第17回大会

E-mail: collage.conference@gmail.com（参加，研究発表申し込み等の連絡先）

〒840-0806 佐賀県佐賀市神園3丁目18-15 西九州大学 西村研究室内

日本コラージュ療法学会第17回大会準備委員会

大会長 森谷寛之（京都コラージュ療法研究所）大会準備委員長 西村喜文（西九州大学）

### <学会事務局>

事務局長 西村喜文（西九州大学）

〒840-0806 佐賀県佐賀市神園3丁目18-15 西九州大学臨床心理相談センター内

日本コラージュ療法学会事務局

学会ホームページ：<http://www.kinjo-u.ac.jp/collage/>